

# かんたんガイド【IP電話編】 for PACSIA II

PACSIA IIを、安全に正しくお使いいただくために、かんたんガイドの「安全にお使いいただくために必ずお読みください」(P2～7)をよくお読みのうえ、注意事項を守って正しくお使いください。

IP電話をご利用になる際に、お読みください



お知らせ

- IP電話の設定は、次の作業完了後に行ってください。  
かんたんセットアップガイド for PACSIA II ▼STEP1 機器の接続と動作の確認▼  
かんたんセットアップガイド for PACSIA II ▼STEP2 パソコンからの設定▼
- 本書は、インターネット（ブロードバンド）が設定され、接続が確認されてからご利用ください。

## ▼STEP1 IP電話をご利用になる前に▼

# 1 プロバイダが提供するIP電話サービスを確認しましょう

ご利用になるプロバイダが、フレッツの「IP電話対応機器」に対応したIP電話サービスを提供しているかご確認ください。

# 2 ご利用上の注意を確認しましょう

◆ IP電話サービスのサービス内容は各プロバイダにより異なります。

● IP電話サービスのサービス内容・料金・提供条件・お申し込み方法などは、プロバイダにより異なります。各プロバイダにご確認ください。

● IP電話サービスから発信できる番号も各プロバイダにより異なります。

● 「IP電話対応機器」をご利用のお客様どうしても、ご契約されたIP電話サービスが異なる場合は、IP電話サービスとして通話することができない場合がありますのでご注意ください。

◆ 加入電話回線（INSネット64、一般加入電話回線）を接続しない場合は、110番などについてはつながりません。

● 110番や118番、119番の電話番号へは、自動的に加入電話回線から発信されるため、加入電話回線が正しく接続されていないとつながりませんのでご注意ください。

● ご契約されたIP電話サービスが携帯電話やフリーダイヤルなどへの通話をサービス対象外としている場合は、加入電話回線から発信してください。

◆ 発信する際は、IP電話の外線ボタンからダイヤルしてください。

● IP電話サービスから発信する場合は、IP電話の外線ボタンから発信する必要があります。

◆ 発信する際は、市外局番からダイヤルしてください。

● 一般の電話番号へ発信する場合には、市外局番からダイヤルしてください。市外局番がダイヤルされない場合（最初のダイヤルが「0」または「1」以外）は、登録されている市外局番（「データ設定：市外局番」応用ガイド（追加機能編）●P26）を自動的に追加します。

◆ IP電話サービスから発信できない／発信したくないときは

● INSネット64、一般加入電話回線の外線ボタンから発信してください。

● ネットワーク障害など何らかのトラブルにより、IP電話サービスがご利用いただけない場合は、INSネット64、一般加入電話回線の外線ボタンから発信してください。

◆ 発信者番号通知についてご確認ください。

● IP電話サービスどうしの通話の場合は、IP電話サービスの電話番号が通知されます。（「184+電話番号」をダイヤルすることで非通知にすることもできます。）

● 加入電話など、IP電話サービス以外に発信する際の発信者番号通知については、ご契約された各プロバイダにご確認ください。

◆ IP電話サービスの着信については制限があります。

● 固定電話（INSネット64／一般加入電話）・携帯電話・PHSから、IP電話サービスへの通話は制限があります。（対応については、各IP電話サービスにより異なります。）

● IP電話サービスどうしても、ご契約されたIP電話サービスが異なる場合は、IP電話サービスとして通話ができない場合があります。



お知らせ

- PACSIAの設定操作方法は、他のフレッツ「IP電話対応機器」とは一部異なる項目があります。
- 詳しい操作方法については、PACSIA II専用CD-ROMに収録されている応用ガイド（追加機能編）を確認してください。

## STEP2 IP電話の設定

# 1 IP電話の設定を行いましょ

1 インターネットに接続します。

- 1 主装置に接続されたパソコンでインターネットに接続します。
- 2 ブラウザソフトを起動して、「http://www.ntt.co.jp/」などのURLを入力してブロードバンドによるインターネットにアクセスできることを確認してください。

2 プロバイダの設定方法に従ってください。

IP電話サービスを設定するには、各プロバイダが提供する設定方法に従ってください。  
設定方法については、各プロバイダにお問い合わせください。  
プロバイダから詳細な設定項目を指定されている場合は、「ルータの詳細設定」の「IP電話設定」（応用ガイド（追加機能編）●P25）から設定することができます。「ルータ詳細設定」の「IP電話設定」から設定を行った場合は、「2. IP電話で発信しよう」へ進みます。



お知らせ

- 登録が完了すると、自動的にインターネットの接続がいったん切断されます。
- ユーザー名、パスワード入力画面が表示された場合は、主装置のパスワードを入力してください。（お買い求め時は、パスワードに「PACSIA」（半角大文字）が登録されています。）

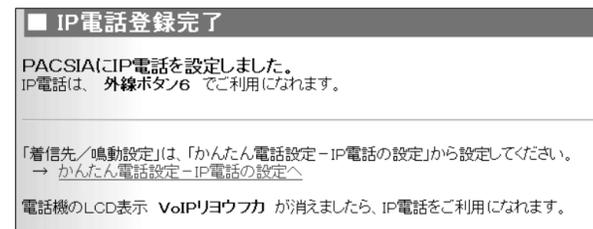


（Windows® XPの場合の画面例）

- 「ページを表示できません」または「サーバーが見つからないか、DNSエラーです。」と表示される場合は、以下のことを確認してください。
  - パソコンのネットワーク設定「インターネットプロトコル（TCP/IP）のプロパティ」が「DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する」（かんたんガイド●P49）になっている。
  - 主装置の「ProxyDNS機能」（応用ガイド●P81）が「する」になっている。
  - 主装置の「DHCPサーバ機能」（応用ガイド●P79）が「する」になっている。

3 IP電話登録完了が表示されます。

登録が完了すると「IP電話登録完了」画面が表示されます。

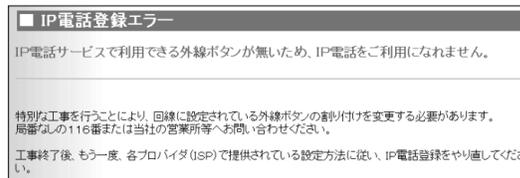


IP電話を利用する外線ボタンが表示されますので確認してください。「かんたん電話設定－IP電話の設定へ」の設定方法は「3.かんたん電話設定を行いましょ」を参照してください。

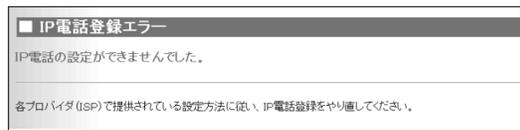


お知らせ

- 表示された画面が以下の画面の場合は「利用できる外線ボタンがないとき」（応用ガイド（追加機能編）●P11）を参照してください。



- 表示された画面が以下の画面の場合は「設定に失敗したとき」（応用ガイド（追加機能編）●P11）を参照してください。

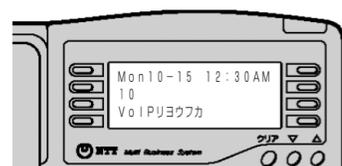


# 2 IP電話で発信しましょ

詳しくは、応用ガイド（追加機能編）のP10をご覧ください。

1 内線電話機のディスプレイ表示を確認します。

「VoIPリヨウフカ」が消えていれば、IP電話をご利用になります。  
「VoIPリヨウフカ」が表示中はIP電話をご利用になれません。



お知らせ

- しばらくお待ちになっても、「VoIPリヨウフカ」の表示が消えない場合は、応用ガイド（追加機能編）P35をご覧ください。

2 IP電話で発信します。

- 1 IP電話の外線ボタンを押します。
- 2 INSネット64または一般加入電話回線の電話番号を市外局番からダイヤルします。電話がかかることを確認してください。（通話されますと、料金が課金されます。）

# 3 かんたん電話設定を行いましょ

IP電話登録完了により、「かんたん電話設定」の「IP電話の設定」は次のように設定されます。

設定項目	設定値	備考
IP電話利用外線ボタン	外線6※	IP電話を利用する外線ボタンを選択します。「なし」を選択するとIP電話はご利用になれません。
IP電話サーバ接続	常時接続※	IP電話サーバへの接続方法を選択します。常時接続：常にIP電話を利用します。手動接続：マニュアル操作で接続を行い、IP電話を利用します。
接続先の選択	INTERNET※	IP電話を利用するWAN（ブロードバンド）接続設定を選択します。インターネット（ブロードバンド）の接続先を選択してください。
IP電話番号	050XXXXXXX※	契約されているIP電話番号です。
着信鳴動設定（着信先／鳴動）	すべて指定	着信先／鳴動（自動応答）を指定します。必要に応じて着信音が鳴る電話機の指定を変更してください。お買い求め時は、アナログポートに接続されている通信機器、デジタルコードレス電話機（自営標準PS）以外のすべての電話機が鳴るように設定されています。

※IP電話登録完了により自動的に設定されます。

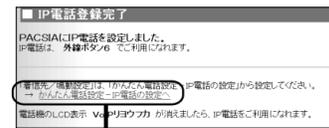
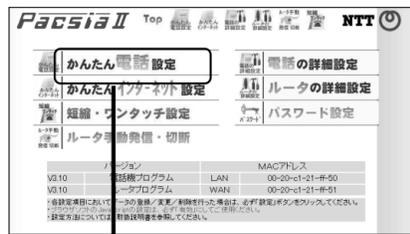
## かんたん電話設定を行います

1 ブラウザソフトを起動して、「http://192.168.1.1」を開きます。メインメニューが表示されます。

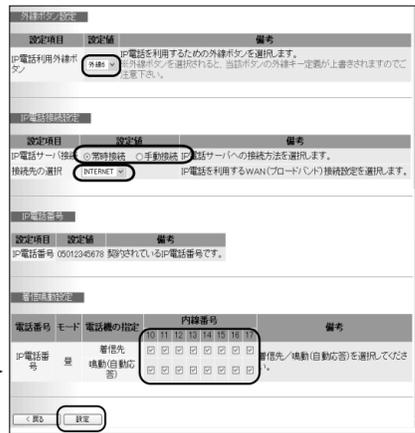
または

「IP電話登録完了」画面「かんたん電話設定－IP電話の設定へ」をクリックします。

2 「かんたん電話設定」をクリックします。



5 各項目を設定します。IP電話サーバ接続および着信先を設定します。IP電話利用外線ボタンおよび接続先の選択は変更の必要はありません。



3 ユーザー名、パスワード入力画面が表示された場合は、主装置のパスワードを入力してください。（お買い求め時は、パスワードに「PACSIA」（半角大文字）が登録されています。）



「かんたん電話設定」画面が表示されます。

4 「IP電話」をクリックします。

回線	契約種別	電話番号
INS1	基本契約	契約者回線番号
INS2	基本契約	契約者回線番号
アナログ	基本契約	回線種別 DP(20PPS) ナンバーディスプレイ契約 なし
IP電話	-	IP電話接続先 INTERNET IP電話利用外線ボタン 外線6 IP電話番号 05012345678

設定 をクリックして、設定完了です。

インターネット接続中や電話機ご利用中から「設定」ボタンをクリックすると、メッセージが表示されます。設定を有効とするには、マニュアル切断（応用ガイドP102）から回線を切断してください。

# STEP3 IP電話を利用する

1 電話をかけるには  
アナログポートに接続されたアナログ通信機器、デジタルコードレス電話機（自営標準PS）はIP電話を利用した発信、着信、通話、保留などすべてご利用になれません。

1 IP電話の外線ランプが消えていることを確認し、IP電話の外線ボタンを押します。

電話機のディスプレイに「VoIPリヨウフカ」が表示中は、IP電話をご利用になれません。応用ガイド（追加機能編）P35をご覧ください。

4 相手の方がいたら、お話しください。

● IP電話を利用しても、発信先によっては料金が課金されます。  
● IP電話回線を利用して発信した場合、通話料金は表示されません。  
● IP電話で発信したとき、内線電話機のディスプレイに「VoIP00000」と表示された場合には以下をご覧ください。詳しくは応用ガイド（追加機能編）P15をご覧ください。

「VoIPアウトウナシ」が表示された場合  
発信相手からの応答がありません。発信相手が接続されていないか、存在しない可能性があります。

「VoIPサーバキセイ」が表示された場合  
ネットワーク障害などの何らかのトラブルによりIP電話サービスがご利用いただけません。しばらくお待ちになったあと、もう一度発信するか、またはINSネット64、一般加入電話回線から発信してください。

「VoIPケンガイ」が表示された場合  
IP電話サービス対象外の電話番号に発信しました。INSネット64、一般加入電話回線から発信してください。

2 ハンドセットを取りあげます。

3 電話番号をダイヤルボタンで押します。

● 発信者番号通知について  
IP電話サービスどうしの通話の場合は、IP電話サービスの電話番号が通知されます。（「184+電話番号」をダイヤルすることで非通知にもできます。）  
● 緊急特番ダイヤルについて  
IP電話回線から緊急特番（「110」、「118」および「119」）に発信を行ったときは、自動的にINSネット64または一般加入電話回線から発信します。すべての外線が使用中の場合は、「ブーブー・・・」という話中音が聞こえます。

● 一般の電話番号へ発信する場合には、市外局番からダイヤルしてください。市外局番がダイヤルされない場合（最初のダイヤルが、「0」または「1」以外）は、登録されている市外局番（「データ設定：市外局番」応用ガイド（追加機能編）P26）を自動的に追加します。

# 2 電話がかかってきたときは

アナログポートに接続されたアナログ通信機器、デジタルコードレス電話機（自営標準PS）はIP電話を利用した発信、着信、通話、保留などすべてご利用になれません。

1 着信音が鳴り、着信ランプとIP電話の外線ランプが赤く点灯します。

3 ハンドセットを取りあげて、相手の方とお話しください。

2 IP電話の外線ボタンを押します。

4 お話しが終わったら、ハンドセットを置きます。